

社会福祉法人宮城厚生福祉会 高齢者福祉施設「宮城野の里」

# みどりの風

green wind

〒983-0021 仙台市宮城野区田子字富里223 TEL.022-388-8777 FAX.022-388-8778  
<http://www12.ocn.ne.jp/~miyagino/>

第24号 2009.8



ご高齢者もご家族も、  
みんな明るく暮らしたい

福田町

デイサービスセンター

家族懇談会での

話し合い

去る6月20日に福田町デイサービス  
I・II合同にて、今年度1回目の家族  
懇談会を行いました。お忙しい中18名  
のご家族様が出席され、昼食の試食を  
しながらの自己紹介、おやつレクリエ  
ーションの様子を写したビデオ鑑賞、  
施設見学などを通して数多くの意見や  
感想がよせられました。

その中ではご自分のお母様の言葉や  
行動から認知症と認めざるを得なく、  
ショックが大きく混乱し涙したこと、  
身体的・精神的負担が大きい在宅介護  
でも、ご家族の方々は少しでも本人の  
良い状態が長く維持できるよう悩みな  
がら頑張っていることが切々と話さ  
れ、参加された皆様は共感して受け止  
められておられました。

次回開催は11月に予定しておりま  
す。多数の皆様の参加をお待ちして  
おります。

# 夏を

## ショートステイ夕涼み会

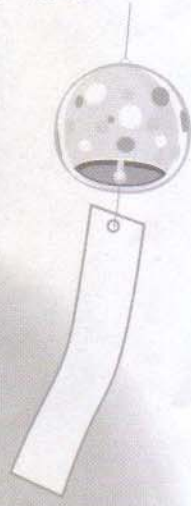
目の暑さもおさまり、涼風が入ってきた夕暮れ時、職員による民謡から始まった夕涼み会。

「かき氷は何年、何十年ぶりに食べたよ。」と、昔を思い出すかのようにかき氷を召し上がっている方、「なんだか童心に帰ったようだ。」と嬉々としてゲームをされている方。

「あ〜、楽しかった」「ありがとねえ、よかったよ」と皆様の笑顔もたくさんいただきました。

来年も、さらに楽しんでいただけるような夕涼み会を行いたいと思います。

(佐藤 啓子、中村 綾華)



# 楽しむ

## デイサービスセンター夏祭り

7月20日から25日までの6日間、福田町デイサービスセンターの「夏祭り」を開催。祭りといえば、昔懐かしい「射的」を行っていただいたほか、職員と一緒に「盆踊り」を行い、遊んで踊っての楽しい一時を過ごしていただきました。



キレイに着付けて頂きました



見事商品ゲット!



よく狙って、バン!



利用者さんと一緒に盆おどり



上手でしょ〜



射的の名手、現る



## 高齢者福祉施設「宮城野の里」

### 【貸借対照表】

2008年4月1日～2009年3月31日 (単位：円)

借方		貸方	
【流動資産】	81,544,357	【流動負債】	13,044,477
現金	0	未払金	6,441,265
預金	43,320,239	預り金	1,842,212
未収金	34,444,810	前払金	0
立替金	364,515	賞与引当金	4,761,000
仮払金	0	他会計区分借入金	0
前払金	3,414,793	【固定負債】	157,944,823
他会計区分貸付金	0	設備資金借入金	138,000,000
その他の流動資産	0	長期運営資金借入金	2,275,000
【固定資産】	897,206,884	退職引当金	6,830,712
01基本財産	749,325,045	その他の固定負債	10,839,111
建物	533,038,145	負債の部合計	170,989,300
土地	216,286,900		
02その他の固定資産	147,881,839	純資産の部	
建物	116,586,928	基本金	150,000,000
構築物	7,019,368	国庫補助金等特別積立金	489,887,226
車両運搬具	2,061,192	【次期繰越活動収支差額】	167,874,715
器具及び備品	3,806,570	前期繰越活動収支差額	179,535,855
権利	615,549	当期活動収支差額	-11,661,140
その他固定資産	17,792,232	純資産の部合計	807,761,941
資産の部合計	978,751,241	負債及び純資産の部合計	978,751,241

### 2008年度苦情報告

2008年度にケアハウス・ショートステイ・デイサービスに寄せられた苦情(口頭・文書)は下記のとおりです。

- 介護についての不満 14件  
排泄介助(3件)・介助方法への不満(2件)・送迎時の職員対応への不満(2件)・ケアハウスの請求書を入居者に渡すのが遅い・領収書やつり銭が戻ってこない(他利用者へ間違えて渡してしまった)・帰宅時暖かくして寝せて欲しかった・職員の伝達不足等々
- 他利用者のものとの取り違い 7件
- 他利用者とのトラブル 3件
- 食事内容(常食とソフト食の献立への不満) 2件
- 職員の挨拶の仕方が失礼である 2件

一番には介護についての不満が14件と多く、次に他利用者のものとの取り違い等との苦情が7件と、昨年より減ったものの多かったです。寄せられました苦情に関しまして、心よりお詫び申し上げますとともに、職員一同安全・安心でご利用者の皆様に満足いただける介護技術の習得に努めたい、同時にご利用者ご家族のお気持ちを大切にされた暖かな介護を追究していきたいと考えます。皆様から寄せられた苦情を、「宮城野の里」の介護や福祉の援助のあり方に、反映させてまいりたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。(施設長・小野ともみ)

## 2008年度決算書

### 【事業活動収支計算書】

2008年4月1日～2009年3月31日 (単位：円)

勘定科目		
事業活動収支の部	収入	
	介護保険収入	179,737,874
	利用料収入	34,392,962
	私的契約利用料収入	34,907,062
	経常経費補助金収入	43,596,435
	寄付金収入	390,009
	雑収入	479,028
	国庫補助金等特別積立金取崩額	22,031,567
	事業活動収入計 ①	315,534,937
	支出	
人件費支出	193,393,504	
事務費支出	35,835,677	
事業費支出	39,925,488	
減価償却費	32,893,225	
引当金繰入	6,083,774	
事業活動支出計 ②	308,131,668	
事業活動収支差額 ③=①-②	7,403,269	
事業活動外収支の部	収入	
	受取利息配当金収入	66,980
	借入金利息補助金収入	0
	経理区分間繰入金収入	0
	事業活動外収入計④	66,980
	支出	
	経理区分間繰入金支出	19,131,389
	借入金利息支出	0
	事業活動外支出 ⑤	19,131,389
	事業活動外収支差額 ⑥=④-⑤	-19,064,409
経常収支差額 ⑦=③+⑥	-11,661,140	
特別収支の部	収入	
	施設補助金収入	0
	設備整備寄付金収入	0
	寄付金収入	0
	国庫補助金等特積金積立額	0
	特別収入計 ⑧	0
	支出	
	固定資産売却損・処分損	0
	国庫補助金等特積金積立額	0
	特別支出計 ⑨	0
特別収支差額 ⑩=⑧-⑨	0	
当期活動収支差額 ⑪=⑦+⑩	-11,661,140	
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額 ⑫	179,535,855
	当期末繰越活動収支差額 ⑬=⑪+⑫	167,874,715
	基本金取崩額 ⑭	0
	基本金組入額 ⑮	0
	建設準備積立金取崩額 ⑯	0
建設準備積立金積立額 ⑰	0	
次期繰越活動収支差額 ⑱=⑬+⑭+⑮+⑯+⑰	167,874,715	

この四月から、「介護報酬をあげて職員の処遇をよめるもの」の世論の後押しの中、初めて介護報酬が上がりました。各事業所・施設では収入が増えるということでしたが、果たしてそうなるかどうかと心配しています。認知症対応型デイサービスでは、今回の改定でサービス提供体制加算十二単位を増やしました。しかし増えた十二単位分を、同じ十二単位についている個別機能訓練を中止したご利用者の方が、三分の二いらしたのです。その理由は、介護保険サービスを目いっぱいご利用で、利用限度額を超えてしまうからです。超えた分は、全額自己負担になってしまいます。

この「みどりの風 第二四号」が、皆様のお手元に届く頃は、国政選挙真近かと思えます。衆議院が解散された日、「国政に関心があるか」の某テレビ局のインタビューを受けた高齢者の女性は、「たいへん興味がありますよ。介護や年金、どれも心配なことだらけですもの。」とっておられました。国会で、私たちの生活に直結する制度や税金の使い方が決められます。介護保険制度をよめるものに、社会保障にお金をかけるという方向転換をしない限り、安心して老いることができないと考えます。高齢者にも明るい未来を取り戻すために、私たち一人ひとりが投ずる一票を大切にしたいものです。

また四月から、新認定システムで認定が行なわれております。このシステムでは軽度にはじき出されるとの批判が相次ぎ、経過措置がとられており、その実態がご利用者の方々にはなかなか掴めない状況です。新聞報道もされていますが、認定審査委員の方々の話では、第一次コンピューター判定で、これまでより軽くなった方が五〇%近く出てくるということです。一次判定結果を、第二次判定で覆すことは調査項目が減っていることから、と

でも難しいとのこと。要は、介護給付費の削減を狙った新認定システムなのです。これまで受けていたサービスが受けられなくなった等、介護サービスを受けながら在宅で暮らし続けようと思われている方々に、大きな打撃になるものと思われま。七月二十九日の新聞報道によれば、この新認定基準にたいして批判が相次ぎ、再度認定基準を緩和する策を講ずることです。

## 安心して老いるために 介護現場からの声

高齢者福祉施設「宮城野の里」 施設長 小野ともみ

## 宮城野の里 夏その時

### 7月 七夕献立

- ☆胡麻シソおにぎりと茶ソーメン3品盛り
- ☆揚げだし豆腐あんかけ
- ☆カブのたらこ炒め
- ☆南瓜とトマトのサラダ
- ☆みょうがの酢の物
- ☆カルピスゼリー



食養スタッフが心をこめて、夏を感じられる料理を作りました。



### 6月

施設に咲いた「月下美人」。1年に1晩きりしか咲かない花です。花を見たいと、心せかされた6月でした。

# 宮城野の里祭りを 開催します

8月23日、第9回宮城野の里まつりを開催いたします。

今回のキャッチコピーは「地域と共に早10年 みんなが集う里まつり 笑顔の輪」となりました。この10年目を迎えるにあたり、日頃から地域の方々に支えられているとあらためて実感しております。当日は、地域の皆様と共に職員・入居者がいったいとなり、介護や高齢者福祉を発信しつつ、お祭りとしてみんなが集い交流しあいたいと考えております。

たくさんの方々にご協力頂いて、多くの方に出店していただくことになりました。職員の出店では、カキ氷やわたあめなど、お祭りらしいものを準備してお待ちしております。

例年通り、多くの皆様のご参加を、お待ちしております。



## 介護予防運動自主サークル 各地でスタート

福田町地域包括支援センターでは平成19年度より、地域の皆様にご協力いただきながら「介護予防・地域包括ケア構築事業」に取り組んでおります。この事業は介護予防を目的に、高齢者が自宅において自立した生活を続けられるよう支援するための仙台市としての取り組みで、運動ボランティアを養成し、自主的に介護予防に取り組むグループの立ち上げを目指しています。

この3年間で担当地域内には、4つの介護予防運動自主サークルが立ち上がりました。運動自主サークルが立ち上がったことで、地域の皆さんの介護予防への意識が高まっていることを強く感じます。またどのグループも参加者と顔馴染みの関係ができ、参加者からは「ここに来るのが楽しみで、心も体も元気になった」との声が良く聞かれるようになっていきます。

8月には下岡田地区に5箇所目となる自主サークルが立ち上がります。今後も地域の皆さんの協力を得ながら、元気ある地域作りに努めて行きたいと思っております。

前号の別紙にて古布の寄付をお願いいたしました。皆様からたくさんのお古布を届けて頂きました。ありがとうございました。

### 編集後記

梅雨が明けず、秋が来てしまいそうな今年の夏。みなさまいかがお過ごしでしょうか。体調には十分お気をつけください。皆様にもどりの風が吹き抜けることを願って、今号をお届けします。

編集委員

小野ともみ 大内誠 佐藤翔悟  
三戸部裕之 阿部徳也 小関真美

